

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	福岡工業大学	個人・グループ名	江口研究室 B	作品名	フォースで操れ!次世代マウス
-----	--------	----------	---------	-----	----------------

## 製作の背景

パーソナルコンピュータが誕生して約40年。現在、一般的な入力機器としてマウスやキーボードが使われており技術の進歩により、様々な入力機器が登場した。しかしその中で代表的な入力機器であるマウスは、形は変わっても役割は進化しなかった。そこで私たちは、新たな手法として手のジェスチャーでマウス同様の操作を実現するスマートなプレゼンテーションツールを提案する。

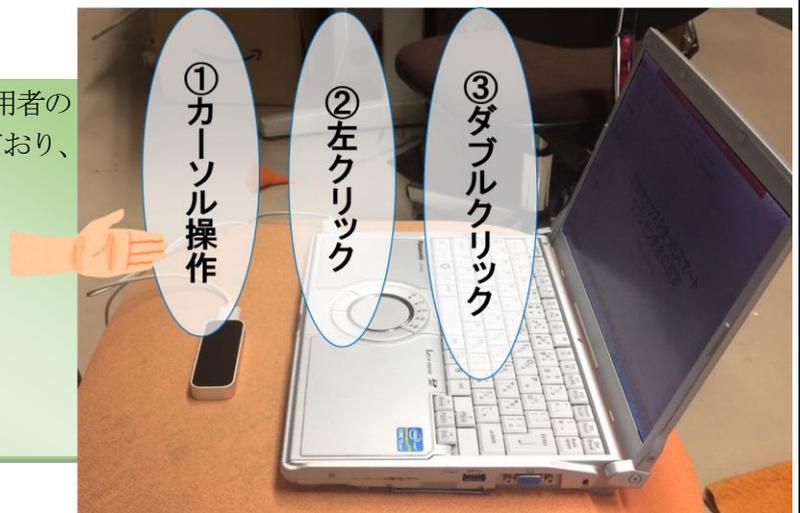


ハンドトラッキングセンサ

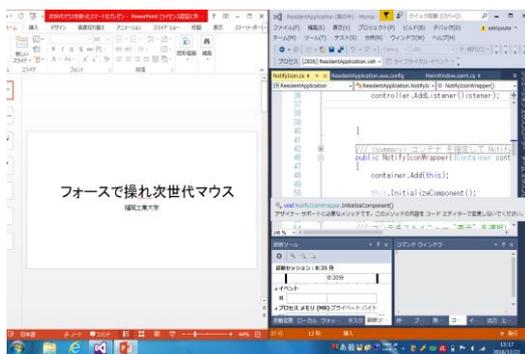
## 操作方法

ハンドトラッキングセンサは、パソコンと使用者の間に配置する。動作機能は次の3つに分かれており、希望領域内に手を入れることで操作する。

- ①カーソル移動領域
- ②左クリック領域
- ③ダブルクリック領域

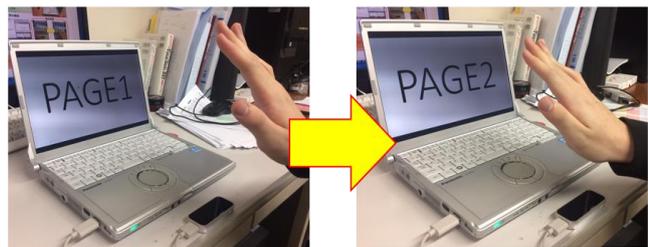


## 実行画面



開発環境 : Visual Studio2014  
開発言語 : C#  
SDK を改良し作成した。

## 動作結果



パワーポイントを使って、次のスライドへ移行する動作。手を②左クリック領域へ動かすことでPAGE1からPAGE2へスライド移行した。

## 工夫した点

- ①何も触れずにマウス操作が行える。プレゼンテーションなどでは、パワーポイント用のリモコンを必要とせず、身振り手振りで操作しながら、話も途切れない大胆なプレゼンができる。
- ②難しい操作を必要としない、誰でも簡単に起動させ利用できるシステムにした。